

# きずな



## 台風10号 襲来

令和2年9月7日(月) 午前11時頃

坂瀬川漁港 和田地区

### 主な内容

- 定例会・特別委員会 ……2～6
- 特別委員会・全員協議会 ……7～8
- 一般質問ほか ……9～13



## 議 会 日 誌

※主なものを載せています



### 7月

- 2・7日 議会広報特別委員会
- 16日 議員定数等調査特別委員会・全員協議会

### 8月

- 12日 全員協議会
- 25日 議会運営委員会

### 9月

- 3・4・8・11日 令和2年第6回議会定例会

### 9月

- 9・10・11日 令和元年度苓北町一般会計・特別会計決算審査特別委員会
- 23・29日 議会広報特別委員会

### 10月

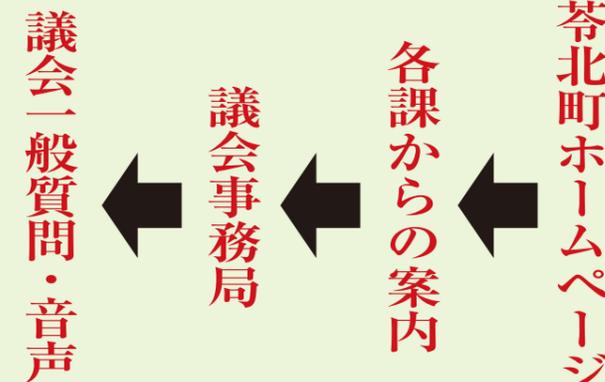
- 2日 町村議会議員研修会  
熊本市 熊本県立劇場
- 7日 小国町議会とのリモート会議  
(議員定数、議員報酬についての意見交換)
- 7・13日 議会広報特別委員会

## 次の定例会は 12月です。

9月定例会の傍聴者は、  
**47人**でした。

会議録は『苓北町役場ホームページ』  
<https://reihoku-kumamoto.jp/gikai-gijiroku/>  
で閲覧できます。

## “定例議会の一般質問がインターネットで聞けます”



上記の順で開いて行くと一般質問の様子が録音放送にて聞けます。

## 編集後記

日本列島新型コロナウイルス感染症対策がただ中に、突如7月人吉市周辺を襲った熊本豪雨！  
これまで熊本県は熊本地震から立て続けに大災害に見舞われた。9月に入り、9号、10号と台風が発生。気象庁は、10号は、いまだかつて経験したことのない台風であると予測した。苓北町としては、天草西海岸を通過する最悪のコースであったが、幸い大事に至らなかった。  
ここ数年、大災害が九州地方を襲っている。我が町も防災には万全な対策を講じる必要がある。  
県内、暗い話ばかりではない。大相撲秋場所、正代が熊本県出身で初の優勝杯を手にし、熊本県民に活力を与えた。  
ところで、急遽安倍首相が辞任し、菅義偉氏が第99代内閣総理大臣に指名された。  
菅首相は前内閣の官房長官。国民は「森友学園」「加計学園」「桜を見る会」の解明を望んでいる。「自助」「共助」「公助」は公約だが、この形で、うやむやにされている公文書の改ざんは組織ぐるみと言われている仕方があるまい。  
衆議院の解散が見え隠れする。我々には「良い政治家を選ぶ権利」がある事を、忘れてはいけない。  
議会広報特別委員会

※として保存しましょう。

# こんなことが決まりました!!

**令和2年 第6回議会定例会**  
開催日：9月3日～11日

## ■令和2年度各会計補正予算 (単位：千円)

議案番号等	事件名	補正前の額	補正額	補正後の額	備考	結果
承認第12号	一般会計補正予算(第4号)	5,553,003	8,000	5,561,003	事業継続支援金	◎
議案第49号	一般会計補正予算(第5号)	5,561,003	333,557	5,894,560	新型コロナ対策事業費他	○
議案第50号	坂瀬川財産区特別会計補正予算(第1号)	7,938	9	7,947	前年度繰越金確定による	◎
議案第51号	都呂々財産区特別会計補正予算(第1号)	53,932	66	53,998	前年度繰越金確定による	◎
議案第52号	国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	1,040,346	13,547	1,053,893	財政調整基金積立金他	◎
議案第53号	介護保険特別会計補正予算(第1号)	1,043,980	8,003	1,051,983	積立金及び過年度分返還金他	◎
議案第54号	後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	127,426	356	127,782	被保険者保険料負担金他	◎
議案第55号	水道特別会計補正予算(第1号)	163,031	13,767	176,798	施設整備工事費他	◎
議案第56号	下水道特別会計補正予算(第1号)	413,592	3,662	417,254	職員の異動による予算組替え	◎
議案第57号	農業集落排水特別会計補正予算(第1号)	17,196	548	17,744	前年度繰越金確定による	◎
議案第58号	特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算(第1号)	47,222	501	47,723	前年度繰越金確定による	◎
議案第59号	宅地造成事業特別会計補正予算(第1号)	7,094	317	7,411	前年度繰越金確定による	◎

【結果の表示について】 (賛否表は下欄に掲載)  
◎全会一致で可決 ○賛成多数で可決

## ■条例改正について

議案番号	事件名	備考	結果
議案第47号	苓北町税条例の一部を改正する条例について	関係法の改正による	◎
議案第48号	苓北町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	関係法の改正による	◎

## 賛否表 (○ 賛成 ・ ● 反対 ・ 早 早退 議長(錦戸)は採決に加わらない)

議案番号等	事件名	結果	表採決 賛成/反対	山口	野田	廣田	高戸	松本	石田	浜口	野崎	山本	倉田	田嶋	錦戸
議案第49号	令和2年度一般会計補正予算(第5号)	○ 9:2		○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○
認定第1号	令和元年度一般会計歳入歳出決算の認定について	○ 8:3		○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○
同意第4号	教育長の任命について	○	無記名投票により賛成多数で同意												
請願第1号	国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を求める意見書の提出を求める請願書	趣旨採択 8:2		○	○	○	○	○	●	●	早	○	○	○	○

### 令和2年度一般会計補正予算(第5号)に伴う討論

松本議員・原案に反対

今回の補正予算は、大半が新型コロナウイルス対策で、国が配分する交付金による予算措置である。この「交付金」については要綱で目的が掲げられているが、今回提出された補正予算には、この財源にふさわしくない複数の事業が含まれている。

この目的外使用が、会計検査院、マスコミ等で指摘される可能性は高い。「交付金」の目的はコロナ対策である。「感染拡大防止」と、「感染拡大防止の影響を受けたすべての町民」が安心して住める苓北町を作る為、再度検討し、提案するよう求める。

石田議員・原案に反対

議員は町民の代弁者であると思う。額は小さいが老人福祉費の中の敬老会食糧費については、予算に組み込んであるものを削らなくても、お祝いの意味も兼ねて弁当券等を配るべきとの町民からの声が出ている。他の予算については賛成できるが町民の要望に柔軟性を求めて反対をする。

廣田議員・原案に賛成

町執行部による新型コロナウイルス感染拡大防止対策や、「新しい生活様式」の定着に向けた取り組みに重点を置いた補正予算と認める。すみやかな予算の執行を望む。

高戸議員・原案に賛成

今回の補正予算の大半が、新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金事業である。感染症対策により疲弊した現在の事業継続支援を始め、地域経済の将来を見越した生産性向上へ取り組み事業者支援が提案されている。

そのほか、待ち望んでいた、町河川の浚渫事業が計上されている。よって、これら事業が、一日も早く実施されることを望み、その成果に期待し賛成する。

野崎議員・原案に賛成

本補正予算案の中には一部見直し、検討が必要と思われる予算案もあるが、コロナ禍による対策事業で重要な予算が多くあり、早急に予算執行を行わなければならない状況である。よって、本補正予算案に賛成する。

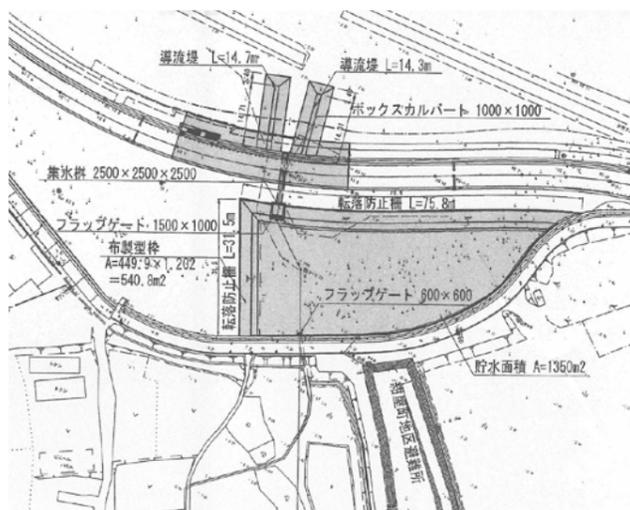
田嶋議員・原案に賛成

新型コロナウイルス対策として、よく配分された補正予算だと思ふ。特に農業関連の低コスト組合等への機器購入支援は、新生活様式の下、生産性向上のため必要と考える。

## ■請負契約締結

議案番号	事件名	結果
議案第60号	請負契約[志岐漁港臨港道路整備工事]の締結について	◎

契約金額 58,300,000円 契約の相手方 苓北町志岐234番地1 株式会社 レイジュー



平面図



■請負契約変更締結

議案番号	事 件 名	結果
議案第61号	請負契約[志岐集会所大規模改修工事]の変更締結について	◎

新たな修理箇所が発生したため契約変更

契約金額	当 初	110,550,000円
	今 回 変 更	3,143,088円
	合 計	113,693,088円

契約の相手方 苓北町志岐123番地の1  
株式会社 カネマツ



雨漏りの為、部材腐食による取替



■同意第4号

教育長の任命について

同意

氏 名 濱 崎 敏 和 氏  
住 所 苓北町富岡3248番地  
任 期 令和2年10月1日～令和5年9月30日



■請願文書等の取り扱い

受理年月日/番号	件 名	提 出 者	結 果	意見書の提出先
R 2. 9. 1 請願第1号	国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を求める意見書の提出を求める請願書	熊本県天草郡苓北町富岡新日本婦人の会天草支部 代表 村田サツコ 紹介議員 石田みどり	賛成多数により趣旨採択とした	—
R 2. 8. 25 発議第1号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	苓北町議会議員 倉田明	原案を可決し国に意見書を提出した	内閣総理大臣他9

※趣旨採択 請願について、願意は妥当であるが、実現性の面で確信が持てないといった場合に、不採択とすることもできないとして採られる決定方法

■決算認定・報告

議案番号等	事 件 名	結果
認定第1号	令和元年度一般会計歳入歳出決算の認定について	○
認定第2号	令和元年度坂瀬川財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第3号	令和元年度都呂々財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第4号	令和元年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第5号	令和元年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第6号	令和元年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第7号	令和元年度水道特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第8号	令和元年度下水道特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第9号	令和元年度農業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第10号	令和元年度特定地域生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
認定第11号	令和元年度宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	◎
報告第6号	令和元年度決算における健全化判断比率について	—
報告第7号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告について	—

【結果の表示について】(賛否表は2ページに掲載) ◎全会一致で可決 ○賛成多数で可決 —報告につき、採決なし

令和元年度決算審査特別委員会 (9月9日から11日)

一般会計・特別会計決算すべて「認定」しました。

■執行部に対する要望事項

■一般会計

- 歳入について
  - ①町税等の滞納整理については、令和2年度から納税組合が廃止され、税金等の徴収方法が大きく変わったことを踏まえ、負担の公平性を図るためにも引き続き努力されたい。
  - ②ふるさとづくり寄付金については、返礼品の充実を図り、更なる自主財源の確保に努められたい。
  - 歳出について
    - ①都呂々ダム共同管理費負担金については、都呂々ダムの収支等の現状を再確認し、引き続き熊本県(熊本県企業局)と負担金の見直しについて協議されたい。
    - ②企業誘致のための情報収集を積極的にを行い、人口減少の歯止め、雇用の確保、拡大に努められたい。
    - ③町内の危険箇所を再確認し、危険箇所の表示を行い、補修、危険防止に努められたい。
    - ④公民館活動をはじめ、社会教育行政の充実を図られたい。
- 特記事項
  - ①苓北町の魅力を発信するため積極的に情報発信を行われたい。

- ②庁舎をはじめとした公共建物や道路、河川等の公共施設の老朽化等への適切な対応を図られたい。

■特別会計

- ① 国民健康保険特別会計
  - ① 国民健康保険税の滞納整理については、負担の公平性を図るためにも引き続き努力されたい。
  - ② 引き続き、健康増進の取り組みを進められたい。
  - ③ 介護保険特別会計
    - ① 介護保険料の滞納整理については、負担の公平性を図るためにも引き続き努力されたい。
    - ② 引き続き、介護予防について積極的に取り組まれたい。
    - ③ 後期高齢者医療特別会計
      - ① 引き続き、健康増進の取り組みを進められたい。
      - ② 水道特別会計
        - ① 水道施設の老朽化については、長寿命化計画に沿った適切な対応を図られたい。
        - ③ 下水道特別会計
          - ① 下水道施設の老朽化については、長寿命化計画に沿った適切な対応を図られたい。

令和元年度一般会計決算認定(USN)

賛成8 反対3

令和元年度一般会計決算認定に対する討論

浜口議員・反対討論

苓北町における少子高齢化、人口の減少対策は町づくりの重要な案件である。この様な中で企業誘致に係る人件費以外の決算額は10,710円である。この事は、企業誘致という重要な課題に対し

◎意見の要旨  
苓北町における少子高齢化、人口の減少対策は町づくりの重要な案件である。町長も就任時からこの事を危惧しているという発言をされている。  
この様な中で企業誘致に係る人件費以外の決算額は10,710円。この事は、企業誘致という重要な課題に対する取り組みの姿が見えない。  
また、苓北町離島航路運営費補助金の支出に当たって関係書類の提出がなかった。しかし、内容は、計画額と実施額が全く同じ数値という内容。他にもいくつかあるが、主として以上述べた理由により、令和元年度苓北町一般会計歳入歳出決算の認定には反対する。

高戸議員・賛成討論

本件については、先に町監査委員から決算審査意見書が提出されている。その中で審査の結果として予算の執行及び関連する事務の処理は適正に行われているものと認められた、とある。よって私は、賛成する。

山口議員・賛成討論

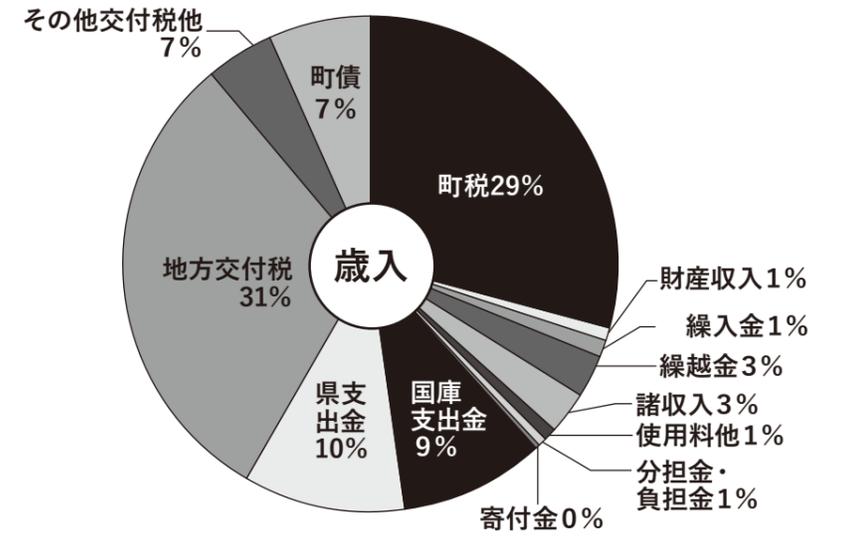
令和元年度一般会計決算については、町長や執行部から決算書等に基づき詳細な説明を受け、予算の趣旨・目的に沿って適正に執行されていると判断した。また、予算の執行に当たっては、町長の陣頭指揮のもと職員一丸となって「安全・安心な苓北町づくり」に取り組み、その成果も着実にあげられている。  
よって、令和元年度一般会計決算の認定には賛成する。



# 令和元年度一般会計・特別会計決算

## 一般会計

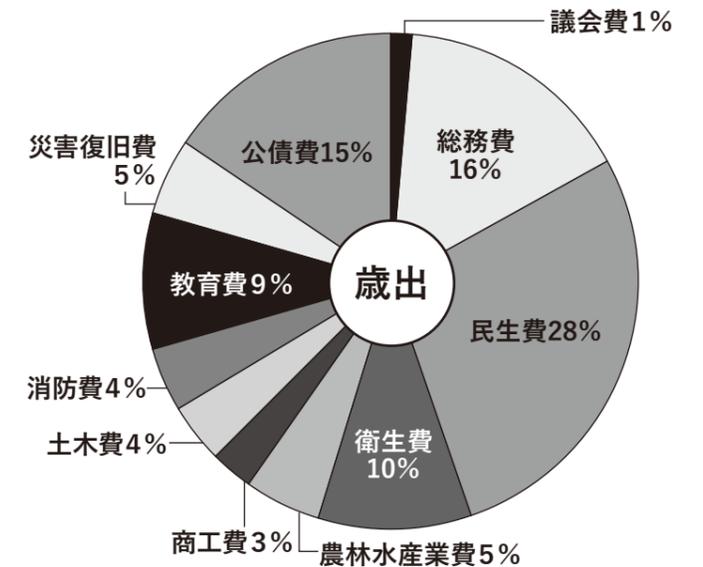
歳入		(単位：千円)
項目	令和元年度	
町税	1,470,512	
財産収入	47,869	
繰入金	55,736	
繰越金	146,639	
諸収入	127,381	
使用料他	47,501	
分担金・負担金	32,898	
寄付金	4,854	38.4%
国庫支出金	479,110	
県支出金	527,760	
地方交付税	1,541,440	
その他交付税他	225,051	
町債	331,206	61.6%
合計	5,037,957	100%



注：構成比は小数点以下第一位を四捨五入しているため合計しても必ずしも100%とはならない。

歳出		(単位：千円)
項目	令和元年度	
議会費	75,665	
総務費	762,058	
民生費	1,360,896	
衛生費	478,127	
農林水産業費	250,357	
商工費	135,466	
土木費	189,101	
消防費	209,009	
教育費	424,706	
災害復旧費	241,959	
公債費	758,602	
合計	4,885,946	

注：数値は、千円未満を四捨五入し表示。



## 特別会計

歳出		(単位：千円)
項目	令和元年度	
坂瀬川財産区	15,489	
都呂々財産区	1,898	
国民健康保険	1,066,353	
介護保険	1,011,296	
後期高齢者医療	113,199	
水道	192,193	
下水道	381,935	
農業集落排水	17,041	
特定地域生活排水処理事業	46,297	
宅地造成事業	191	

注：数値は、千円未満を四捨五入し表示。

## 積立基金の状況

基金名	令和2年5月末現在
一般会計基金合計	926,286
特別会計基金合計	172,459
基金合計	1,098,745

注：基金合計数値は、千円未満を四捨五入し表示。

## 町債残高の状況

町債名	令和元年度末現在
一般会計町債合計	7,112,683
特別会計町債合計	2,666,272
町債合計	9,778,955

## 苓北町議員定数等調査特別委員会

令和2年7月16日(木)役場大会議室において、苓北町区長会評議員会を招へいし、第4回苓北町議会定数等調査特別委員会が開催され、議員定数・議員報酬等について活発な意見交換が交わされました。

### 区長会評議員の意見・提言

○中間報告の内容は理解するが、苓北町は区長のなり手もない状況で、志岐女性の会も先だっけ散され、人口も年々減となっている。前回の町議会議員選挙は、定数12人に対し候補者が12人で無投票となったが、次回選挙も12人立候補するかも不明である。報酬は、若い人が生活できるような額としても良いかと考える。議員もそれぞれの考えがあるかと思うが、住民からは定数が多いのではとの声も聞こえてくる。

○町の人口は、年に100人程度減少している。次回選挙時は7000人を切ると思われるが、それを見越しての調査、中間報告なのか。都呂々区長会としては、議員定数減を提言したところである。

○町議会の常任委員会や特別委員会の設置数は法律で定められてい

るのか。定数を下げた場合、各委員会の人数が少なくなり調査等に支障が出るのではないか。

○類似団体との比較は、人口だけでなく面積や海、山間部等も加味すべきでは。無投票や人口減だから議員定数を減にすべきでなく、現状維持が望ましいと考える。

○定数等の要望は無投票に端を発していると思うが、住民の意見を反映させるためには一定のポリシーが必要であり、他町村に比べても妥当と思う。若い人が立候補できる素地を作るためには、報酬も上げるべきと思う。若い人達が、苓北町を盛り上げようと頑張っているが、働く場がなく、(株)キユーアサの撤退や石炭火力発電所の廃炉問題等もあり、不安に感じる人も多い。議員の動きが町民に見えてこない。執行部に対して、もっと積極的にものを言う議員が必要と考える。

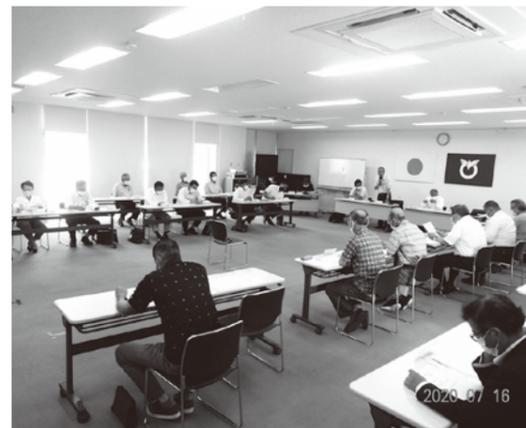
○新型コロナウイルスの感染問題や景気対策等全てが後手、後手となっている。将来予測もつかない状況である。10年に1回程度は見直し検討も必要と思うが、引き下げだけの議論は、いかかかと考える。

○若い人が町政に関心を持っているが、選挙となると、まとまった金があるとの認識を持っている。家族を養うことが精一杯と考える者が多く、やる気のある人が自由に討論会でもやって当選するシステム(選挙制度改革)が必要ではないか。

○高齢化率41%を超え、若い人が少なく人材も育っていないのが問題と考える。自分も町議会に出て、町民の意見を言おうとする人がいないのが実情。3年後の選挙時には若い人がどの位いるのか。若い人が立候補しなければまた無投票となるので、議員定数の検討は必要である。報酬を上げて定数を減らし、議員報酬で生活できる環境づくりも必要と考える。

### 議員定数等調査特別委員会・倉田委員長

○今回の町議会議員選挙(令和5年1月執行予定)において、人口減も加味したところで、議員定数・報酬をどうするか、町議会に報告することになっている。問題点として、議員のなり手不足がある。議員報酬額は、熊本県下町村でも、その平均より少し低いのが現状であり、若い人や女性の立候補ができるような環境を整えることも必要である。また、町議会常任委員



※類似団体とは、総務省により、人口と産業構造から、類似する市町村をグループ分けしてある。熊本県内における苓北町の類似団体は、嘉島町と小国町となっている。

会等は町の条例で規定されており、先般町議会常任委員会を3から2に改編し、町議員12人が、各6人ずつ就任している。

今後は、苓北町の「類似団体」であり、かつ今般の統一地方選挙で議員定数を12人から10人に改正された熊本県小国町議会と、何らかの形で接触したいと考えている。本日の忌憚のないご意見・ご提言を踏まえ、特別委員会として、引き続き調査研究を行っていきたい。

### 全員協議会

(令和2年7月16日開催)

1. 「地方創生推進交付金事業」の効果検証について  
 荅北の「里山里海」資源を活用した観光交流ブランド創造事業(その3)(事業費819万5千円)について、評価は「3・3」で、ほぼ予定通りである旨の説明がなされた。

2. 「人口ビジョンの時点修正」及び「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定について  
 荅北町の人口将来展望について、2060年人口を5000人とし、以降人口の定常化を目指し、目指すべき将来の方向は、

- ①若年層を中心とした人口の流入促進と流出抑制
  - ②若い世代の結婚・子育て支援の促進
  - ③ふるさと介護の実現
  - ④一次産業の振興
- 以上を柱とする改訂版(案)の説明がなされた。

3. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業について  
 令和2年6月24日通知の荅北町における交付限度額2億504万

4千円に対する、第2次実施計画(素案)について、21事業(概算事業費2億2267万6千円)の内容説明がなされた。

4. 町長選挙・町議会議員選挙公営に係る改正公職選挙法公布・施行について  
 第201回通常国会において、「公職選挙法の一部を改正する法律(令和2年法律第45号)」が可決成立し、令和2年12月12日から施行されることとなった。町議会議員選挙についても供託金制度が導入されるとともに、各町村にて条例を定めることによって、選挙公営を公費で実施できるようにした旨の説明がなされた。

- (主な内容は次のとおり)
- (1)町村議会議員選挙及び町村長選挙における選挙公営の拡大
  - ①選挙運動用自動車の使用
  - ②選挙運動用ビラの作成
  - ③選挙運動用ポスターの作成
- (2)町村議会議員選挙におけるビラ頒布(上限枚数1600枚)
- (3)町村議会議員選挙における供託金制度(15万円)

### 全員協議会

(令和2年8月12日開催)

1. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業について  
 令和2年度事業予定について関係各課から事業内容について説明がなされた。

後日開催予定の議会定例会に予算が提案されることである。

### 全員協議会

(令和2年9月3日開催)

1. 第3期富岡志岐地区都市再生整備計画第3回変更計画について(主な変更内容)

- 富岡城大手門広場整備における事業規模の縮小による変更があったことの説明がなされた。
- 第2回変更時の事業費 163,500千円
- 第3回変更時の事業費 99,500千円
- △6,400千円

2. 天草中央消防署建設計画について  
 先の全員協議会において、荅北交番横民地、荅北中学校付近の民地について、その計画予定地とし

て、検討してはどうかとの意見が出され、検討したが、天草広域連合として、車輛点検スペース、隊員の訓練スペースとして約2,500㎡が必要。その民地はそれぞれ面積不足ということで、現行の建設計画予定でこの計画を進めていくとの説明がなされた。

土地造成工事については、荅北町が行うこととなる。それに係る設計費・工事費は、約3千万円の見込みであるとの説明も併せてなされた。

3. 粗大(大型)ごみの収集方法の見直し(案)について  
 従来は、収集日を単独日程で実施していたが、令和3年度から各地区が指定する指定ステーションで、年1回(不燃物収集日の前の土曜日)年末の3ヶ月程度に実施する計画があることの説明がなされた。

また、粗大(大型)ごみの収集につき、令和3年度から1個あたり500円の手数料の徴収を計画しているという説明がなされた。

※粗大(大型)ごみは、一辺の長さが90センチ以上のごみのことをいう。

## 一般質問

## (町議員登壇)

### 少子高齢化に伴う、町が管理する道路の対策について



野田 謙二 議員

問 荅北町でも、少子高齢化が続いているのは皆さんご存じだと思います。

そんな中で、私が思う少子高齢化対策は、企業誘致対策である。企業を誘致し、町で働く場を広げ、20代・30代の雇用を増やし、結婚し、子供を増やす可能性のある労働者人口を増やすという政策が少子高齢化への対策だと理解している。しかし、実現のハードルは高く、実際に少子高齢化の社会的実害が見られるようになってきた。とりわけ道路路肩の雑草雑木が放置されているのはその典型ではないかと考える。

そこで、町道・農道・林道を問わず、荅北町全ての道路の状態を一斉に調査する「荅北町道路管理委員会」を創設し、全ての道路状態を審査し、道路を維持管理している土木管理課、農林水産課へ意見を述べ、町の土木計画の変更を促す委員会を作らばと思う。

また、荅北町は、その他に、少子高齢化という現実、どのようなりすかを感じ、対策を打っているのかを問う。

町長 荅北町の人口は、令和2年3月末現在、7042人で、昨年3月に比べ181人の減少となり、特に進学、就職に伴う若年層の転出が依然として顕著だ。また、

高齢化率は41.1%で、5人に2人は65歳以上となっている。

現在、町道の維持管理は土木管理課、農道・林道は農林水産課が行っている。これを委員会等を行って一元的に調査してどうか、との質問だ。確かに指摘どおりに町民からの通報、議員からの指摘などを受け、補修していることもある。町としては通常のパトロールに加え、今年度、全町道とまではいかないが支障木の伐採や、路面整備要望の多い山間部の町道につき、道路状況調査を実施する予定だ。農道・林道についても、農林水産課と土木管理課で連携を密にしながら同様に調査していく。形だけではない。

少子高齢化の問題については、私は町長になった三十数年前から「国を止むすこと」になる」と訴えてきたが、当時は国会議員でも理解できる人は少なかった。

現在は女性一人当たり2.07人以上の出産をしない人口は増えている。荅北町では対策をこつこつと積み上げ、3人目からの保育料を無料としてきた。国もようやく昨年10月から、3歳から5歳児の保育料無償化を開始されたり。今後とも子育て支援事業に取り組む。

### 石炭火力発電について 新型コロナウイルス感染症について



廣田 幸英 議員

問 経済産業大臣は、二酸化炭素を多く出す非効率な石炭火力発電所を休止させる意向を表明、1990年代前半までに建設された約110基のうち、9割程度を2030年度に向けて削減する計画とのことだ。石炭火力発電への依存度を減らすのは国際的な潮流かもしれないが、電力の安定供給に支障をきたすことがあってはならない。

なお、荅北町においても、再生可能エネルギー発電が行われようとしている。発電方法をバランス良く組み合わせ、それぞれの特徴を最大限に活用し、エネルギーの安定供給・経済性・環境保全の「ベストミックス」を進める、つまりは、現実的なエネルギー政策を再構築していくべきと考える。

県内の最大電源需要の約8割をまかなっているといわれている、荅北発電所、その立地自治体の首長としてどう受け止めておられるのか、伺う。

町長 九州管内の電源地域の自治体で構成する九州地方電源地域連絡協議会を通じて、国や九州電力に対して要請を行っていきたい。

町長 九州管内の電源地域の自治体で構成する九州地方電源地域連絡協議会を通じて、国や九州電力に対して要請を行っていきたい。

問 田嶋町長は、荅北町の長として、県知事あてに要請書を提出、現在では、県において、新型コロナウイルス感染者の居住地の「市町村単位」の公表がなされるようになった。自分が住んでいる町かどうかで、町民の危機感の違いは、感染拡大の防止は、その町民の協力なしにはできないと考える。

あつてはならないことだが、荅北町内で感染者が発生した場合、荅北町として、どこまでの情報を公表されるのか、また、荅北町として、どのような感染拡大防止対策をお取りになる想定なのか、伺う。

町長 荅北町としては、県と同様の公表内容とし、氏名や地区名等の公表は考えていない。町民に、感染予防活動を引き続き行なわれるよう、周知を徹底していく。

要望 告知端末により、県の新型コロナウイルス相談センターの電話番号の提供を行っておられるが、何か心配ごとがあったときの、町民の心の拠りどころは、荅北町役場であり、荅北町教育委員会である。そのことを踏まえた、予防啓発活動を今後とも行ってもらいたい。

### 石炭火力「非効率発電施設」休廃止へ 苓北火力1号機は対象?



倉田 明  
議員

**問①** 政府は2030年まで段階的に、二酸化炭素を多く排出する国内の非効率な石炭火力発電所14基のうち100基程度を休廃止する報道がある。

苓北発電所2基のうち、1号機（1995年12月運転70万KW・超臨界圧）が非効率な型のため、休廃止の議論の対象になるとみられている。発電設備の休廃止、更新、新設等は会社に属するところであるが、立地町としての見解は。

し事業の用に供するものは償却資産申告の対象で課税することになるが、稼働できない場合は申告対象にならないと思われ、廃止の場合には課税対象にならない。減少した税収の75%が普通交付税として交付される。1号機の機器更新時期と金額で税収も変わり総務大臣配分となるのでお答えできない。

**町長** 今のところ直ちに休廃止にならないと思う。現在、苓北発電所の機器類の更新計画に基づき更新されると思う。注視したい。

**問③** 2019年の発電は、液化天然ガス36%、石炭火力27.8%、その他火力8.7%、太陽光7.4%、水力7.4%、原子力6.5%、バイオマス2.7%、石油2.6%、風力0.8%、地熱0.2%となっている。（資源エネルギー庁・統計）近年、脱炭素化が世界的に強まり、石炭火力発電所は厳しい状況下にあり、原子力発電は放射能漏れや放射性廃棄物処分等の問題がある。

**問②** 現在、2号機（2003年6月運転70万KW・超々臨界圧）設置に伴い、雇用、地域経済への波及、また町の税収増等に関わり、令和2年度当初予算の町税は約14億円、このうち九州電力（苓北発電所）の固定資産税（償却資産）は7.8割程度と思われるが、1号機の休止と廃止の場合の償却資産の動向は。

今後、地球環境に配慮した再生可能エネルギーに視点を向けることが大事と思うが町長の見解は。

また、この分の税収が減少した場合、地方交付税が幾分増額されると思うが、見直しについて。

**町長** 「電気のふるさと」のまちづくりを推進し、その中で再生可能エネルギーを活用し、現在2つの風力発電事業者への支援を行い、併せて、安定した大型発電施設も絶対に必要と考えている。

- 1 近年の異常気象による豪雨や大型台風に対する町の施策は
- 2 町道等工事完了場所での再工事をしなければならぬ場所があるが、工事の在り方、管理、責任の所在は



石田みどり  
議員

**問①** 河川の管理。今までも何回か質問してきたが、近年の異常気象により全国で集中豪雨や大型台風で被害が続出している。苓北町でも7月4日の集中豪雨の線状降水帯が、北へずれていたら大きな被害が出ていたと思われる。計画的に河川の改修をすることだったが目に見えて進んでいるとは思えない。

対策。町民への周知はどうなっているか。

**町長** 今までも予算の範囲内で土砂の撤去などを行ってきた。今後の対策として今回、町河川浚渫事業費1800万円余の補正予算を計上している。

**町長** 急傾斜地の擁壁やイエローゾーンなどについては県事業で取り組んでいるし、擁壁の点検なども県が行っている。町の道路パトロールで改善の必要性がある所を発見したら県に要望をしている。

**再質** 指定避難所の他に地域の集会所などを避難所として使用できないか。また、地域の集会所は空調設備がない所もあるので、それも含めての考えは。

**町長** 通常の工事完成後、豪雨などにより構造物が被災した場合は国の各所管の災害復旧事業により改めて復旧を行っている。また道路などの軽微な損傷については町の管理として補修工事を実施している。

**町長** 各区の協力をいただきそれぞれの区で避難所を開設運営していただけるよう準備をしている。今回の臨時交付金でコロナ対策として各区10万円を補正予算で計上している。空調設備など三密対策をお願する。

**町長** 通常、工事完成後、豪雨などにより構造物が被災した場合は国の各所管の災害復旧事業により改めて復旧を行っている。また道路などの軽微な損傷については町の管理として補修工事を実施している。

**再質** 7月4日の豪雨で急傾斜地の擁壁を越えて、土砂が流入し人命が失われているがコンクリート擁壁を設置している場所の点検や

**町長** 急傾斜地の擁壁やイエローゾーンなどについては県事業で取り組んでいるし、擁壁の点検なども県が行っている。町の道路パトロールで改善の必要性がある所を発見したら県に要望をしている。

**町長** 急傾斜地の擁壁やイエローゾーンなどについては県事業で取り組んでいるし、擁壁の点検なども県が行っている。町の道路パトロールで改善の必要性がある所を発見したら県に要望をしている。

**町長** 急傾斜地の擁壁やイエローゾーンなどについては県事業で取り組んでいるし、擁壁の点検なども県が行っている。町の道路パトロールで改善の必要性がある所を発見したら県に要望をしている。

- ① 津波対策について
- ② 富岡港の適正管理について



山口利生  
議員

**問①** 苓北町では、津波対策の環境として各区の主要な電柱に海拔表示板が設置されている。先般、富岡地区の12箇所の現状を確認したところ、海拔表示が全て消えているのが7箇所、破損しているのが3箇所あった。海拔表示板は、津波が発生した際に重要な役割を果たすものであり、町内全域の破損状況を早急に確認し、再整備が必要と思うが町の対応を問う。

が、いまだ改善されていない。熊本県港湾管理条例第11条では、港湾管理者の知事は、港湾施設の有効な利用を妨げると認められる物件については、その所有者又は管理者に対し、当該物件の除却を命ずることができるとなっている。汐入地区の放置艇や沈船に対して、その後どのような対応をとられているのか問う。

**町長** 海拔表示板については、平成24年度に町内70箇所の電柱等に表示版の設置を行ったもので、7年が経過している。議員からの指摘のように、全箇所の点検を行ったところ、表示が見えなくなっている箇所・破損している箇所が42箇所あった。また、残り28箇所にしても表示の劣化が見られたので、現在、海拔の再確認と表示板の貼り換えを9月中に行うよう準備している。

次に、富岡東港のペーロン倉庫側の防波堤突端の外灯について、現在も破損したまま消灯しており、漁船の防波堤等への衝突事故が危惧される。また、岸壁に設置してある大型外灯は、秋から春にかけて日没後1時間後に点灯し、日の出1時間前に消灯するため、魚の荷捌き作業や接岸作業に大変支障があるので早急に改善できないか問う。

**問②** 富岡港汐入地区は、台風が天草沖に接近する際に、漁船や小型船舶の緊急避難港として重要な役割を担っている。昨年12月議会一般質問で、汐入地区に沈船や錨で固定していない船が多数放置してあり、緊急避難してくる船舶との接触事故等が発生する恐れがある。早急な対応をお願いしたい。

**町長** 港湾管理者の熊本県は、放浪船の所有者を特定し適正な係留及び処分等の指導を行ない、船舶としての機能を失い財産価値がないものは、県において廃棄物として処分するなど放浪船の処理を確実に進めるとのことである。また、防波堤突端の外灯は、本年度予算で修理を行い、岸壁の外灯についても、現状を点検し点灯時間の調整を行うとのことである。

**問③** 7月3日閣議の後、経産大臣が非効率化石炭火力のフェードアウトに向けた検討を開始すると発言があった。この事を受けて早速、一斉に旧式石炭火力9割減・100基休廃止等と報道され郷土紙では「苓北火電、休廃止論議も」1号機が非効率と詳しく説明があり、町民には、不安を生じる結果となったが、現状は如何か。

**町長** 各々の施設は、公共施設等に努めていく方針である。一部施設の大規模な改修については、国の予算の動向を確認したうえで処理に当たりたい。現在の制度は赤字補完の状況である。このことについては検討を行いたい。

**町長** 指定管理施設及び類似施設は、各々が健康と福祉充実及び地域間交流の場等の提供と目的に沿って民間のノウハウを生かす適切な管理運営がされているものと理解をしている。

**町長** 町の主要施策に出産から子育てまで切れ目のなく包括支援センターと連携を取りながら取り組むとある。最近天草市で産後健診の事業充実が図られている。これに取り組み考えは。母子手帳の補完としてスマートフォン支援策導入を検討する考えは。

**町長** 子育て世代包括支援センターの設置については、専門職の確保が難しく様々な課題を解決できたい。スマートフォン導入については、現在の面談による支援に努めたい。

**再質** スマートフォンはあくまでも補完策の一つである。専門職が不足の状況下で職員の負担軽減に繋がるのではないか。

- ① 苓北火力発電所に対する今後の対応は
- ② 指定管理施設今後の運営方針は
- ③ 子育て支援事業の推進について



高戸幸雄  
議員

**問①** 7月3日閣議の後、経産大臣が非効率化石炭火力のフェードアウトに向けた検討を開始すると発言があった。この事を受けて早速、一斉に旧式石炭火力9割減・100基休廃止等と報道され郷土紙では「苓北火電、休廃止論議も」1号機が非効率と詳しく説明があり、町民には、不安を生じる結果となったが、現状は如何か。

度そのものについて見直す機会ではないか見解を伺う。

**町長** 指定管理施設及び類似施設は、各々が健康と福祉充実及び地域間交流の場等の提供と目的に沿って民間のノウハウを生かす適切な管理運営がされているものと理解をしている。

安全安心のまちづくり

- (一) 新型コロナウイルスの経過と現状
- (二) 国の温暖化対策と苓北火力発電所の動向
- (三) 空き家の現状とこれへの対応
- (四) 民家や、道路、河川等公共施設に隣接する巨木の処置



河川敷の巨大なあこうの木です。家屋に隣接し、そばには橋が二つも有ります。(志岐川右岸)

- (五) 公共施設や公共用地の処理
- (六) 町道等道路の維持管理
- (七) 河川の防災対策



浜口雅英議員



背後には集落あり農地あり、一時の猶予もありませんよ!(上津深江川右岸)

- (八) 富岡西海岸階段護岸の検証
- (九) 文化財の維持管理と活用

○苓北町振興計画の実施計画

「苓北町人口ビジョン」と「第2期苓北町まち、ひと、しごと創生総合戦略」この実施計画を達成するための具体的な構想は?

社人研(国立社会保障・人口問題研究所)の推計(40年後) 苓北町の人口24000人。町は倍以上の50000人を目標としているが可能な数字だと考えているのか?



野崎幸洋議員

問 「苓北町人口ビジョン(改訂版)期間2060年まで」「第2期苓北町まち、ひと、しごと創生総合戦略(令和2年度から令和6年度)」

I、人口の推移と現状、令和2年2月末の苓北町の人口が71000人に対し、社人研の推計では2040年には45000人、2060年には24000人まで減少し高齢化率が56%になると見込まれる。

II、基本的視点として、

- ①若年層を中心とした人口の流入促進と流出抑制
- ②若い世代の結婚・子育て支援の促進
- ③ふるさと介護の実現
- ④一次産業の振興

III、将来の展望として、2060年に50000人程度の人口の定常化を目指す。4つの基本目標

I、苓北町にしごとをつくり、安心して働けるようにする。

- \*新規起業・創業件数5年間で26件
- \*社会減△59人(R1)を5年間で増やす↓社会増は30人

II、苓北町とのつながりを築き、苓北町への新しいひとの流れをつくる。

- \*観光年間入込者数 720000人(H30)↓760000人(R6)
- \*移住・定住世帯数 5年間で20世帯
- III、町民の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- \*出生数 33人(R1)↓51人(R6)

IV、ひとが集う、安心して暮らすことのできる魅力的な地域をつくる

- \*自然減 △103人(R1)を5年間で半減↓5年後の自然減は△50人とすると資料が提出された。この実施計画を達成するための具体的な構想をお尋ねする。

町長 総合戦略には、大きな4つの基本目標を掲げ、目標を達成するための25の施策を設定し、その施策ごとに具体的な事業を推進して行く。

目標1、「苓北町に仕事をつくり、安心して働けるようにする」では、企業誘致と雇用先の確保など、4つの施策を。

目標2、「苓北町とのつながりを築き、苓北町へ新しい人の流れをつくる」では、観光資源を生かした魅力ある地域づくりの推進。など5つの施策を。

目標3、「町民の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」では、①子育て支援の充実など3つの施策を。

目標4、「ひとが集う、安心して暮らすことのできる魅力的な地域をつくる」では、町内交通政策の充実など13の施策。

合わせて25の施策を推進して行く。今後は、光ファイバー網・上下水道などのインフラ整備のメリットを活かし、小さな会社の設立支援や起業家支援を行うとともに、移住の受け入れ環境も視野に入れ事業を推進して行きたい。

天草市と行政サービスの比較等 6件について質問した。



松本良人議員

問① 情報通信技術の活用による窓口業務の効率化に対する考え方 先の議会でも、ITの活用により、窓口業務のサービス等が出来るようになった。

① 行政手続き、利便性(各出先)は確保されているか?

② 経費削減はと言う事だが?

③ 現在、IT機器導入に伴いリース料、管理委託費等経費が膨大な額である。その額は?

④ 過去(地区出張所が設置時)と、現在の人員配置状況、経費については?

町長 基幹システム運用保守経費、単独費4752万5128円(H30)他は理解得る回答なし

問② 磯焼けに対するウニの養殖 苓北町沿岸ではウニの異常発生が生じ、この対策は、急務であり、異常発生するウニを捕獲し養殖することは最良の施策と思われる。

苓北町では過去に、レタスの残滓を活用し、実証実験を行ったが、結果は、生殖率は黒ずんで、青臭く、失敗に終わった経緯がある。

飼料会社等との協力を得て、人工的な配合飼料での試みも必要かと思われる。検討の余地があると思うが町としての取り組みは?

町長 レタスを引き続き取り組む。配合飼料は課題として検討する

問③ COCOA-新型コロナウイルス接触確認アプリの取り組みは 新型コロナウイルス陽性登録した人との接触を知らせるアプリであるが、苓北町において、積極的な推進と入力、活用等説明会の実施、対応は?

町長 前向きな回答なし

問④ 防災行政無線及び告知端末器の現状と設置状況 勤務態勢の多様化、昼夜災害発生への対応、建築物の機密性の充実等から、室内工場による作業、店舗、施設等の事業所、その他類似建物内での聞き取り出来ない所が多くある。その視聴対策を望む。

町長 前向きな回答なし

問⑤ 道路交通法から除外される農業作業機械等の課税。 複数回一般質問や、委員会等において、課税しない様に要望を重ねてきた。検討するという回答もあったが、本年度も課税されている。来年度の対応は?

町長 前向きな回答なし

問⑥ 高校生医療費の無料化 この件については一般質問、委員会等において尋ね無料化を要望してきた。

天草市では、すでに高校生の医療費は無料となっており、子育て環境は年々進んできている。来年度以降においてどのように対応されるか?

町長 前向きな回答なし

苓北町議会だより「きずな」について、全議員により、下記のとおり申し合わせて、編集・発行しています。

■「一般質問」「討論」について

- ①一般質問・討論については、口語体さらには、文末表示の型は常体での作成(文末を「だ・である」とする)をお願いします。
- ②一般質問については、議員ひとり、「1/2ページ」の改行等の空白を含めて「15文字×30行×2段」の900マス以内とし、必要に応じて写真イラストを入れる。
- ③討論については、議員ひとり、改行等の空白を含めて「15文字×13行」の195マス以内とする。

苓北町議会ならびに苓北町議会だより「きずな」に対するご意見をお待ちしております。

■連絡先 苓北町議会事務局 ☎35-3337 📠35-2454